

郷土教育推進研究委員会夏季研修会の記録

開催日時 令和元年7月24日(水) 9:00~16:30

参加者 32名

午前の部 9:00~12:00



① 研修開始 本日の予定の確認



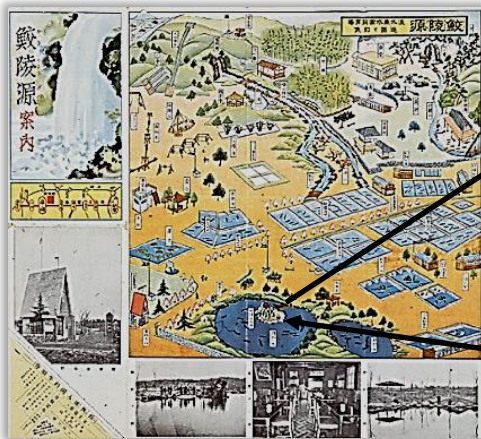
② 平山図書館 季重コーナー



③ 季重公霊地の碑の前で郷土資料館学芸委員の説明を聞く
(皆が七生冊子を手に入れている)



④ 滝合橋手前から 鮫陵源跡地、大名淵、平山遺跡などを望む



⑥ 今も残る弁財天の台座



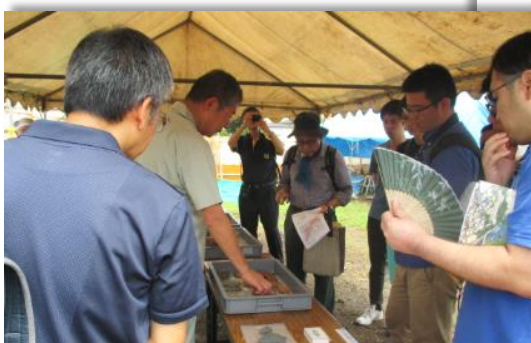
⑦ 平山住宅内の公園にある鮫陵源跡地



⑧ かつて氷室があった河岸段丘
説明は生涯学習課学芸員



⑨ 東京都埋蔵文化財センターの
平山遺跡発掘調査現場を見学



⑩ 出土した遺物について説明を受ける



⑪ 見学前日に出土した(!)奈良時代
ごろの土器
(円内)



⑫ 平山八幡神社で JA 東京みなみ組合長より平山陸稲のお話をうかがう



⑬ 研修のためにと、氏子の皆様が社殿を特別に開けてくださった



⑭ 徳川家康奉納の軍配（写真右）と、箱から取り出したところ（写真上）



午後の部 13:00~16:30 会場；滝合小学校



⑮ 「フィールドワークを振り返って」
郷土教育コーディネーターより



⑯ 「平山遺跡の古墳群」について
生涯学習課学芸員より



⑰ 「平山地域の教材化」について
郷土教育推進研究委員会顧問より



⑱ グループ別研究 2学期の研究の取り組み方をグループごとに決定する



⑲ 閉会の挨拶を述べる 郷土教育推進研究委員会委員長